

令和5年度 新潟県臨床検査技師会 下越支部総会議事録

- ・期日 令和6年3月2日(土) 16時00分～16時30分
- ・会場 (一財)下越総合健康開発センター 2F「大講堂」
- ・会員総数 162名
- ・出席者 12名(委任状 117名)
- ・議事録 下越総合健康開発センター 小林祐菜

・議事の経過および結果

1. 開会の辞、支部長挨拶、来賓挨拶、議長選出、議長挨拶、総会役員選出

進行役の津川病院の小林健太技師より開会宣言され、続いて斎藤元明支部長の挨拶があり、会員皆様へのお礼と今後の活動に対して理解を深めて頂く様お願いがあった。次に来賓の渡邊博昭県技師会会長より挨拶があった。新臨技の活動として、令和6年度は下越支部執行の第97回新潟県学会が開催予定。タスクシフト年3回、臨地実習指導者講習会が年数回あり、皆様の受講をお願いしたいとの事だった。続いて進行の小林技師から議長選出の方法を諮ったところ、「事務局一任」の声が上がり拍手で承認を得た。議長は新発田病院の関俊輔技師が選出され、議長の挨拶後、総会役員選出に移り、会場より「議長一任」の声が上がり拍手で承認を得て、資格審査委員に坂町病院の星野朋花技師、書記に下越総合健康開発センターの小林祐菜技師が選出された。

2. 資格審査報告

星野審査委員より会員総数162名中、出席者12名、委任状提出者117名、合計129名で会員の過半数を超えており、本総会は成立していることが報告された。

3. 議案

第1～3号議案について、一括報告の後審議を行うこととした。

第1号議案 令和5年度事業報告

第2号議案 令和5年度決算報告

第3号議案 監査報告

斎藤支部長より令和5年度の事業内容について研修会・理事会の開催、ホームページの更新、総会委任状にアンケート欄を設けたこととの報告があった。そのアンケートの内容報告があった。

○若手技師より「アンケートを書いてもなにも変わらない。採用されない。意見を書いても反映されることはないので積極的に記入したくない。」という言葉が出ている。

どのようなアンケートが出ていて、どのようなプランニングで研修等を行う予定なのかをわかりやすく明示していただけたらと思う。

○参加したくなるようなニーズに応じた内容の研修会を行ってほしい。

※回答→コロナの前はアンケートの内容を当日説明していたが、前回と前々回については

Web開催のため、ホームページに検討した内容をアップしている。今後はアンケートの内容を報告することを総会の次第に載せる方向で検討する。議事録にも載り、理事改正時にも引きつぐことが可能である。

研修会等の実施については、下越支部の会則の「この会は会員の技術向上、研鑽並びに相互の親睦を計ることを目的とする」を念頭に置いて計画し実施していく。講演内容について、要望がなければ理事会で相談して決定している。要望があれば、実施の方向で可否を検討する。

今回のアンケートでは、研修会の内容について、尿沈渣ハンズオンセミナーと心エコーの症例発表や症例検討会、血液像や輸血の研修会を実施してほしいとの意見があった。尿沈渣については、実施することになると支部のみの開催は難しいので県の学術部門に協力いただく形になるかと思う。心エコーと血液像、輸血についても実施に向け検討する。

○Web研修会を増やしてほしい

※回答→研修会の開催に関しては、予算、企画、講師選定、日程調整、会場確保、会員への周知等を勘案すると、支部単位では年2～3回の開催が限度かと思われる。そのうちの何回かをWeb研修とするかは検討するが、会の目的に相互の親睦を図ることとあるため、できれば対面での実施としたい。今後の社会情勢等を鑑みて検討する。

次に今村春香技師より令和5年度決算報告があり、会計監査の小野技師より会計監査の報告が行われた。

第1～3議案について質疑応答はなく、拍手で承認された。

引き続き、第4.5議案について一括で報告後、審議を行うこととした。

第4号議案 令和6年度事業計画（案）について

第5号議案 令和6年度予算（案）について

斎藤支部長より令和6年度事業計画について、研修会、アンケート回収、ホームページの更新、理事会開催予定等の報告があった。次に今村技師より令和6年度予算案について報告があった。

第4.5議案について質疑応答はなく、拍手で承認された。

第6号議案 日臨技・県技師会への要望について

第6議案について、特に意見はなく、その他に審議する案件も特になかった。

4. 総会役員解任、議長挨拶、閉会の辞

総会役員が解任され、議長の挨拶後、定例総会は閉会した。